

昭島市総合基本計画（後期計画）策定に向けた 昭島市子どもアンケート調査結果報告書

1 調査の概要

（１）調査の目的

子どもに関する施策を含む総合基本計画（後期計画）を策定するにあたり、こども基本法（令和４年法律第 77 号）第 11 条の規定に基づき、子どもの目線から見たまちの現状や評価、まちづくりに対する意見を聴取し、まちづくりの基本施策の策定に活かす。

（２）調査の実施方法

- ア 調査範囲 昭島市立小学校及び同中学校に在籍する児童・生徒
- イ 調査対象 小学校５年生の児童、中学校２年生の生徒全員
- ウ 調査方法 WEB（インターネット）回答
 - アンケート専用フォーム URL の二次元コードを印刷した案内を作成
 - 各学校において、対象学年の児童生徒全員に案内を配布
 - 原則、学校管理下において、一人１台のタブレット端末から回答
- エ 調査時期 令和８年１月 26 日から 2 月 25 日まで

（３）回収結果

区分	小学校５年生	中学校２年生	合計
配布数	963	842	1,805
回収数	885	653	1,538
回収率	91.9%	77.6%	85.2%

（４）報告書の見方

- ア 集計は小数第 2 位を四捨五入して算出した。したがって、回答の比率を合計しても 100%にならない場合がある。
- イ n（Number of Cases の略）は比率算出の基数であり、100%が何人の回答者数に相当するかを示している。
- ウ 回答の比率（%）は、その設問の回答者数を基数 n として算出した。したがって、複数回答の設問は、すべての比率を合計すると 100%とならない。
- エ 割合の表記については、以下のとおりとする。

表記	約 4 割 (4 割)	4 割以上	4 割半ば	5 割近く	約 5 割 (5 割)
範囲	39.1～41.0% (40.0%)	41.1～43.9%	44.0～46.0%	46.1～48.9%	49.0～51.0% (50.0%)

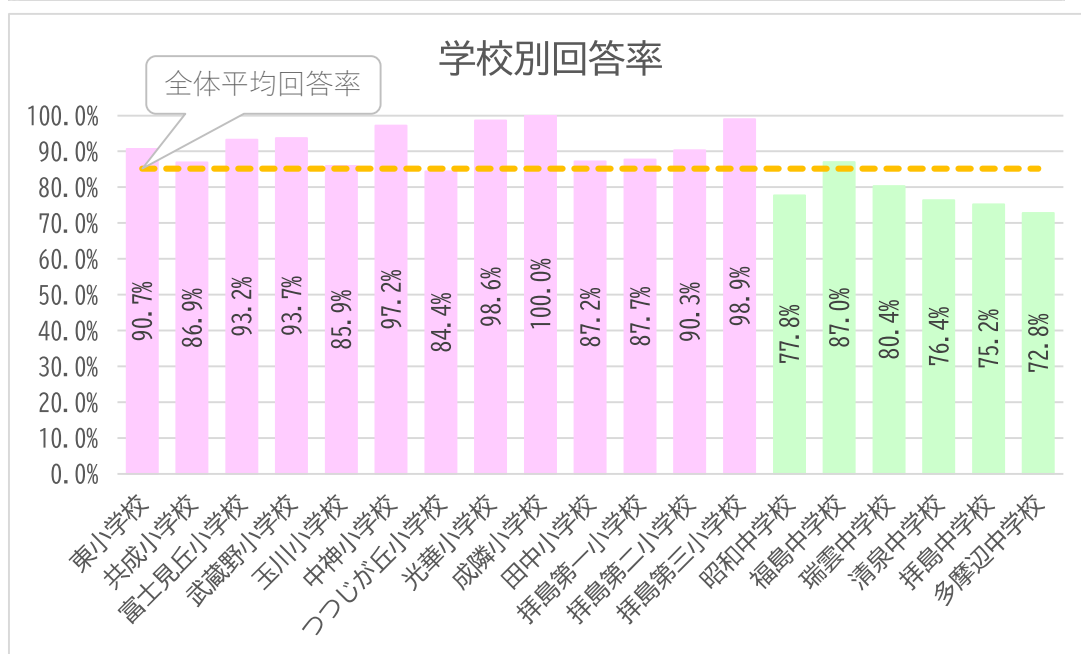
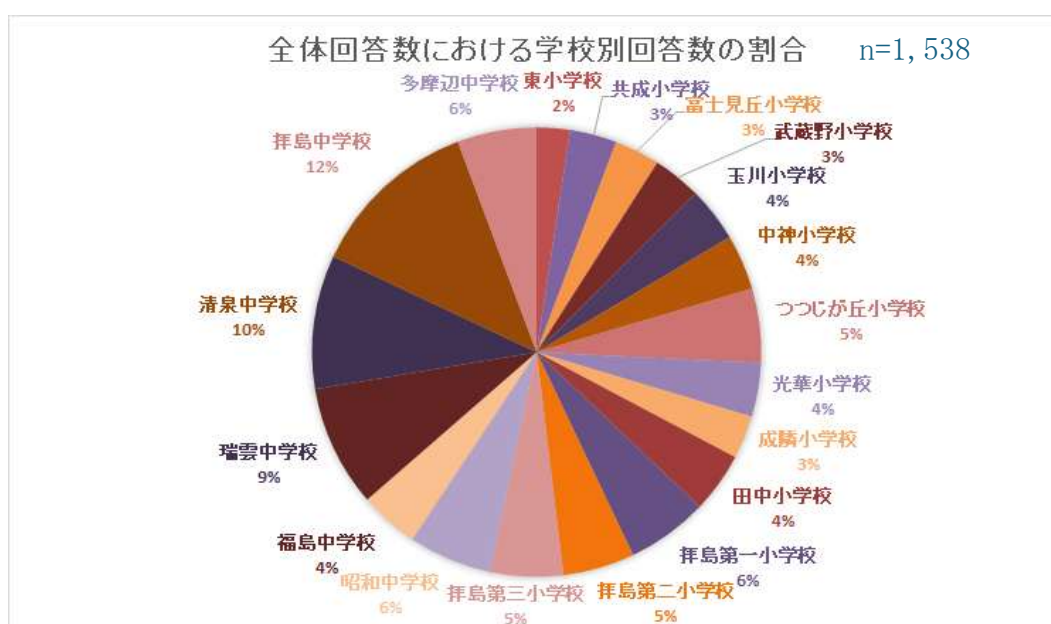
- オ 本文やグラフ・数表上の選択肢表記は、場合によっては語句を簡略化してある。

2 調査結果

(1) 回答者の属性

回答者が所属する学校を選択

	東小学校	共成小学校	富士見丘小学校	武蔵野小学校	玉川小学校	中神小学校	つつじが丘小学校	光華小学校	成隣小学校	田中小学校	拝島第一小学校	拝島第二小学校	拝島第三小学校	小学校合計	昭和中学校	福島中学校	瑞雲中学校	清泉中学校	拝島中学校	多摩辺中学校	中学校合計	全体合計
配布数	43	61	59	63	71	72	96	70	56	78	106	93	95	963	108	77	158	174	222	103	842	1,805
回答数	39	53	55	59	61	70	81	69	59	68	93	84	94	885	84	67	127	133	167	75	653	1,538
回答率	90.7%	86.9%	93.2%	93.7%	85.9%	97.2%	84.4%	98.6%	100.0%	87.2%	87.7%	90.3%	98.9%	91.9%	77.8%	87.0%	80.4%	76.4%	75.2%	72.8%	77.6%	85.2%



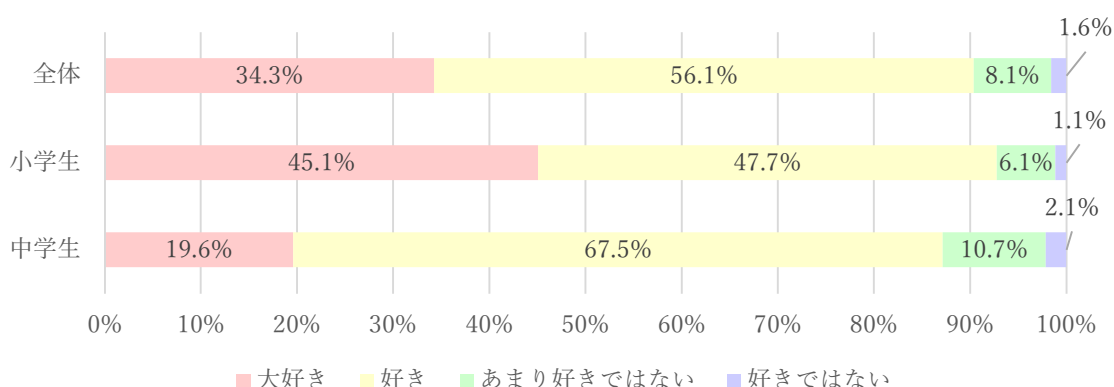
(2) アンケート結果

昭島市への愛着に関する質問

質問1 昭島市のこと、好きですか？

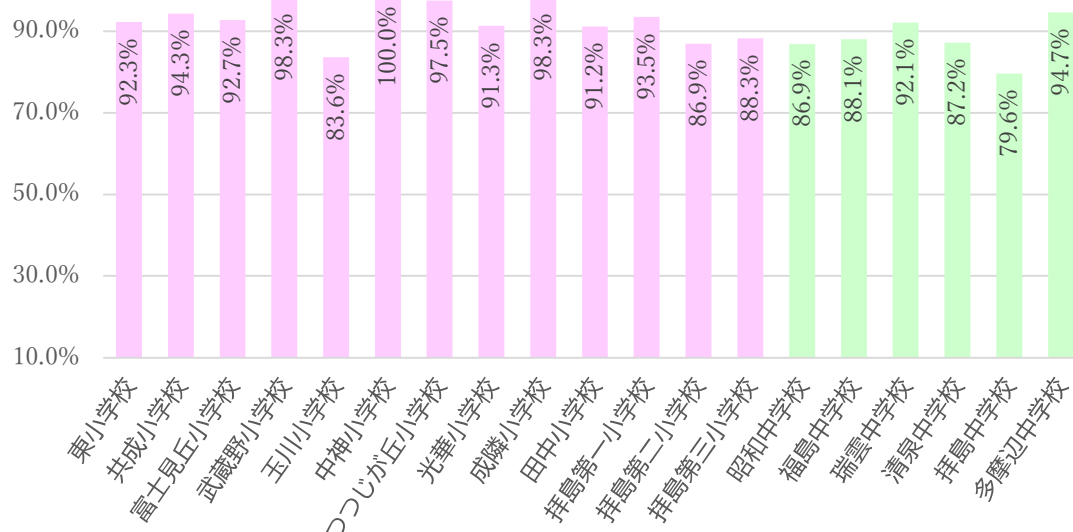
「大好き」、「好き」、「あまり好きではない」、「好きではない」の4つ選択肢から当てはまるものを1つだけ選択

		大好き	好き	あまり好きではない	好きではない
全 体	n=1,538	34.3%	56.1%	8.1%	1.6%
小学生	n=885	45.1%	47.7%	6.1%	1.1%
中学生	n=653	19.6%	67.5%	10.7%	2.1%



小学校では9割以上の児童が、現在の昭島市について「大好き」、または「好き」と回答している。中学校では9割近くの生徒が同様に回答しており、全体で約9割が好意的な感情を持っている。

学校別「大好き/好き」と回答した割合



学校別に「大好き」または「好き」と回答した割合を比較してみると、最も低い学校で約 8 割、最も高い学校で 10 割とばらつきはあるものの、地域による偏りは見られなかった。小学校と中学校で比較すると、中学校の方が低い傾向が見られた。

昭島市への希望を調査する質問

質問 2 昭島市は何点？昭島市総合基本計画における 8 本の柱となる、大綱（分野）別にそれぞれ採点してください。

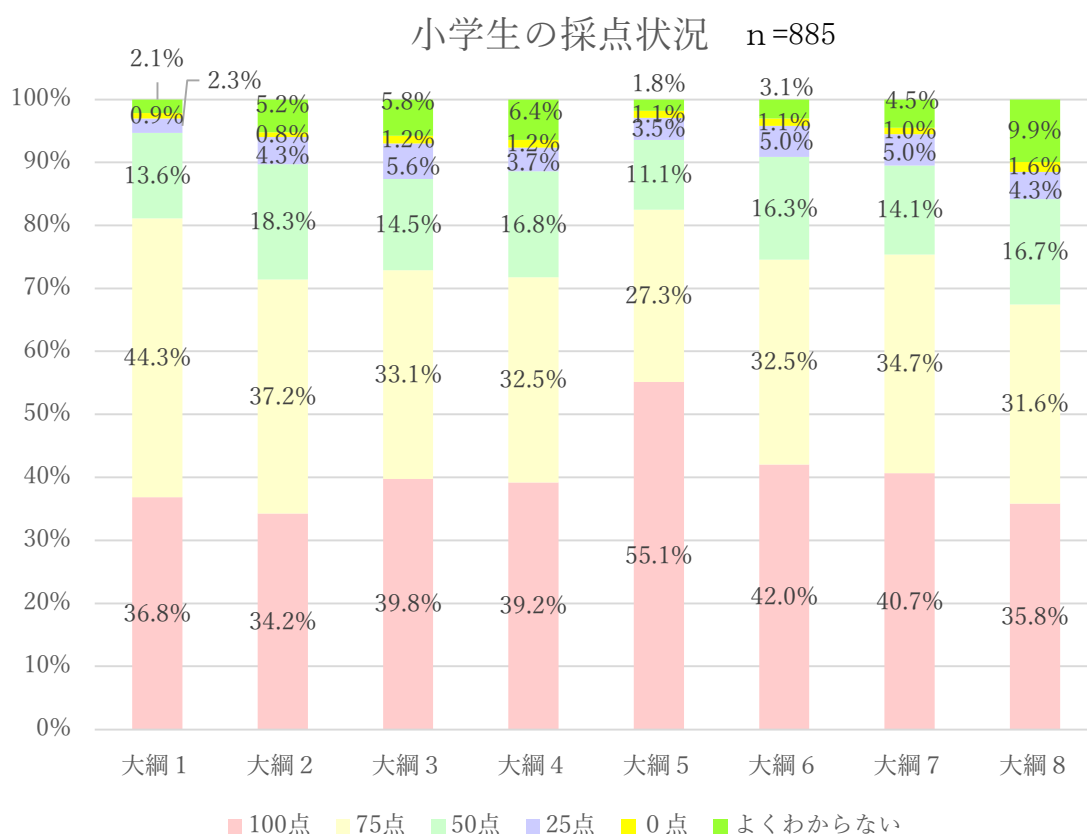
100 点満点で、25 点刻みの選択肢の中から一番近い点数、または、「よくわからない」から 1 つ選択

■全体の採点（n=1,538）

	平均点	100点	75点	50点	25点	0点	よくわからない
大綱1 安全安心なまち	75.8	28.8%	47.7%	16.9%	2.9%	1.0%	2.7%
大綱2 互いに支え合い、尊重し合うまち	73.1	26.4%	40.7%	21.7%	4.2%	1.1%	5.9%
大綱3 未来を担う子どもたちが育つまち	73.2	30.2%	36.5%	19.2%	6.8%	1.4%	5.8%
大綱4 文化芸術、スポーツ振興を図るまち	73.3	29.3%	37.8%	20.0%	5.5%	1.6%	5.9%
大綱5 水と自然環境を守るまち	81.3	47.7%	32.3%	12.8%	3.3%	1.3%	2.5%
大綱6 快適で利便性に富んだまち	74.9	34.1%	35.9%	19.6%	4.7%	1.8%	3.8%
大綱7 生活を支え、活力を生み出すまち	74.0	30.2%	39.1%	18.6%	5.4%	1.5%	5.3%
大綱8 計画実現のために	72.6	26.5%	36.8%	20.0%	5.2%	1.6%	9.9%

■小学生の採点（n=885）

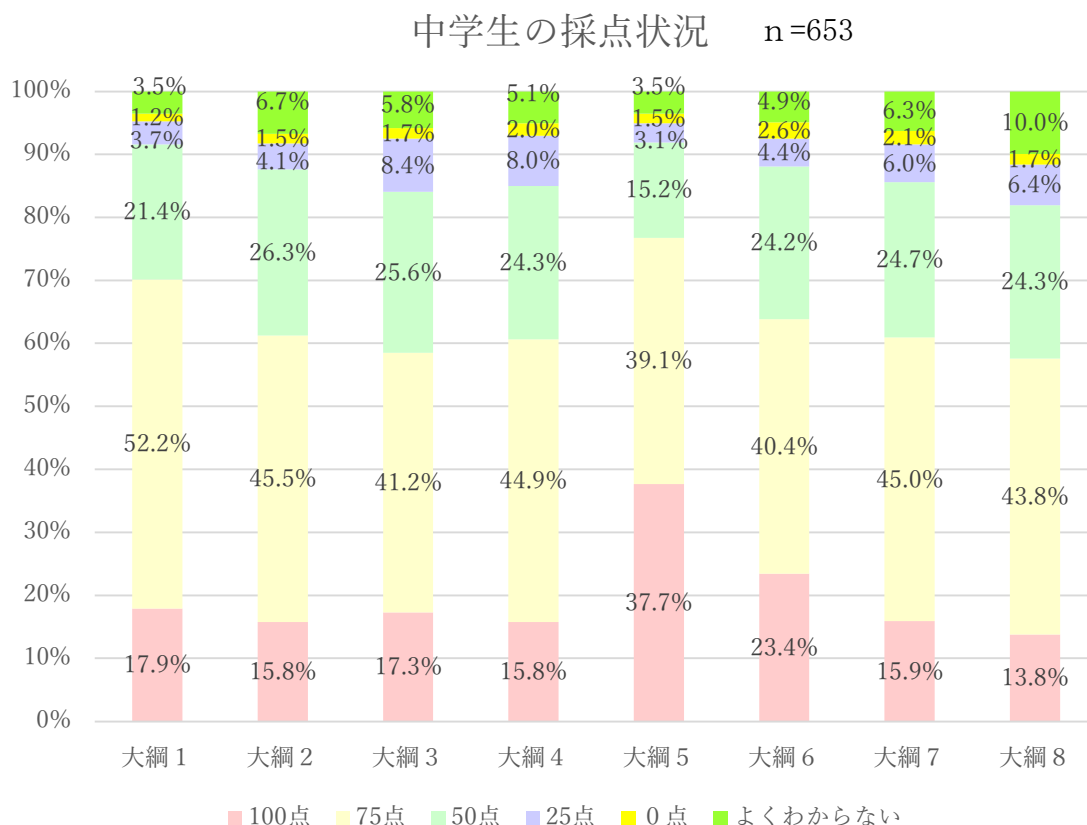
	平均点	100点	75点	50点	25点	0点	よくわからない
大綱1 安全安心なまち	79.1	36.8%	44.3%	13.6%	2.3%	0.9%	2.1%
大綱2 互いに支え合い、尊重し合うまち	76.3	34.2%	37.2%	18.3%	4.3%	0.8%	5.2%
大綱3 未来を担う子どもたちが育つまち	77.7	39.8%	33.1%	14.5%	5.6%	1.2%	5.8%
大綱4 文化芸術、スポーツ振興を図るまち	78.0	39.2%	32.5%	16.8%	3.7%	1.2%	6.4%
大綱5 水と自然環境を守るまち	83.6	55.1%	27.3%	11.1%	3.5%	1.1%	1.8%
大綱6 快適で利便性に富んだまち	78.2	42.0%	32.5%	16.3%	5.0%	1.1%	3.1%
大綱7 生活を支え、活力を生み出すまち	78.6	40.7%	34.7%	14.1%	5.0%	1.0%	4.5%
大綱8 計画実現のために	76.6	35.8%	31.6%	16.7%	4.3%	1.6%	9.9%



小学生の採点においては、すべての分野を総合した市全般への平均点は78.5点と概ね良好な評価を得ていることがうかがえる。各分野別の採点の比率は、75点以上の高得点をつけた児童が概ね7割超から8割と高くなっている。中でも、「あきしまの水」に関係する分野である『大綱5 水と自然環境を守るまち』において高得点をつけた児童の割合が最も高くなっている。一方で、市の行財政運営や市民参画・協働・連携による施策の推進に関する大綱8や地域コミュニティや福祉施策に関する大綱2において高得点をつけた児童の割合は低く、「よくわからない」と回答した割合は高い傾向にあった。

■中学生の採点（n=653）

	平均点	100点	75点	50点	25点	0点	よくわからない
大綱1 安全安心なまち	71.2	17.9%	52.2%	21.4%	3.7%	1.2%	3.5%
大綱2 互いに支え合い、尊重し合うまち	68.7	15.8%	45.5%	26.3%	4.1%	1.5%	6.7%
大綱3 未来を担う子どもたちが育つまち	67.0	17.3%	41.2%	25.6%	8.4%	1.7%	5.8%
大綱4 文化芸術、スポーツ振興を図るまち	67.0	15.8%	44.9%	24.3%	8.0%	2.0%	5.1%
大綱5 水と自然環境を守るまち	78.1	37.7%	39.1%	15.2%	3.1%	1.5%	3.5%
大綱6 快適で利便性に富んだまち	70.4	23.4%	40.4%	24.2%	4.4%	2.6%	4.9%
大綱7 生活を支え、活力を生み出すまち	67.8	15.9%	45.0%	24.7%	6.0%	2.1%	6.3%
大綱8 計画実現のために	67.1	13.8%	43.8%	24.3%	6.4%	1.7%	10.0%



中学生の採点においては、すべての分野を総合した市全般への平均点は69.7点と小学生と比較すると8.8ポイント低い結果となっている。各分野別の採点の比率は、75点以上の高得点をつけた生徒の割合が6割近くから7割近くにとどまっている。小学生と同じく、「あきしまの水」に関係する分野である『大綱5 水と自然環境を守るまち』において高得点をつけた生徒の割合が最も高かった。一方で、子育て施策に関する大綱3や市の行財政運営や市民参画・協働・連携による施策の推進に関する大綱8において高得点をつけた生徒の割合は低く、「よくわからない」と回答した割合は高い傾向にあった。

昭島市への愛着と希望の関連性

■昭島市のことが好き・大好きと答えた児童・生徒の採点傾向

大好き・好き 全体(n=1390)	平均点	100点	75点	50点	25点	0点	よくわからない
大綱1 安全安心なまち	3位 77.5	428 30.8%	689 49.6%	214 15.4%	26 1.9%	8 0.6%	25 1.8%
大綱2 互いに支え合い、尊重し合うまち	7位 75.2	400 28.8%	598 43.0%	271 19.5%	48 3.5%	7 0.5%	66 4.7%
大綱3 未来を担う子どもたちが育つまち	5位 75.6	457 32.9%	535 38.5%	246 17.7%	75 5.4%	9 0.6%	68 4.9%
大綱4 文化芸術、スポーツ振興を図るまち	6位 75.4	437 31.4%	553 39.8%	264 19.0%	60 4.3%	11 0.8%	65 4.7%
大綱5 水と自然環境を守るまち	1位 83.2	708 50.9%	456 32.8%	153 11.0%	40 2.9%	9 0.6%	24 1.7%
大綱6 快適で利便性に富んだまち	2位 77.6	515 37.1%	529 38.1%	249 17.9%	44 3.2%	13 0.9%	40 2.9%
大綱7 生活を支え、活力を生み出すまち	4位 76.6	455 32.7%	574 41.3%	237 17.1%	58 4.2%	6 0.4%	60 4.3%
大綱8 計画実現のために	8位 74.5	398 28.6%	539 38.8%	264 19.0%	56 4.0%	15 1.1%	118 8.5%

設問1で「大好き・好き」と回答した児童・生徒と設問1で「あまり好きではない・好きではない」と回答した児童・生徒をそれぞれで集計したところ、いずれも、『大綱5 水と自然環境を守るまち』においてはその他の大綱に比べ平均点が高くなった。

設問1で「大好き・好き」と回答した児童・生徒と回答した生徒は、『大綱6 快適で利便性に富んだまち』が2番目に高い平均点になった。

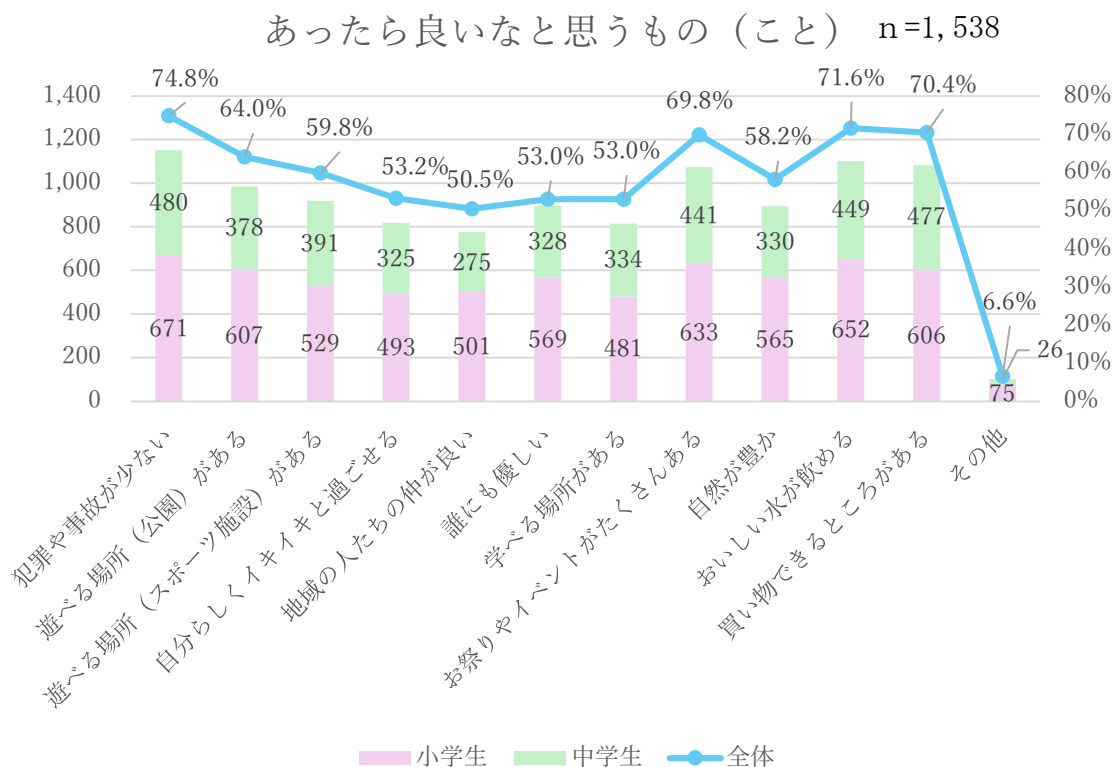
■昭島市のことがあまり好きではない・好きではないと答えた児童・生徒の採点傾向

あまり好きではない・好きではない 全体(n=148)	平均点	100点	75点	50点	25点	0点	よくわからない
大綱1 安全安心なまち	2位 57.6	15 10.1%	44 29.7%	46 31.1%	18 12.2%	8 5.4%	17 11.5%
大綱2 互いに支え合い、尊重し合うまち	4位 50.6	6 4.1%	28 18.9%	63 42.6%	17 11.5%	10 6.8%	24 16.2%
大綱3 未来を担う子どもたちが育つまち	6位 47.4	8 5.4%	27 18.2%	49 33.1%	30 20.3%	13 8.8%	21 14.2%
大綱4 文化芸術、スポーツ振興を図るまち	3位 50.6	13 8.8%	28 18.9%	44 29.7%	25 16.9%	13 8.8%	25 16.9%
大綱5 水と自然環境を守るまち	1位 61.3	26 17.6%	41 27.7%	44 29.7%	11 7.4%	11 7.4%	15 10.1%
大綱6 快適で利便性に富んだまち	7位 47.3	10 6.8%	23 15.5%	53 35.8%	29 19.6%	14 9.5%	19 12.8%
大綱7 生活を支え、活力を生み出すまち	8位 47.2	9 6.1%	27 18.2%	49 33.1%	25 16.9%	17 11.5%	21 14.2%
大綱8 計画実現のために	5位 50.2	9 6.1%	27 18.2%	43 29.1%	24 16.2%	10 6.8%	35 23.6%

設問1で「あまり好きではない・好きではない」と回答した児童・生徒では、『大綱7 生活を支え、活力を生み出すまち』が一番低い平均点となり、『大綱6 快適で利便性に富んだまち』は2番目に低い平均点となり、子育て施策に関する大綱3においても平均点が50点を下回る結果となった。

質問 3 これから昭島市が、どんなまちになってほしいですか？
昭島市にあったら良いと思うもの（こと）を選択肢の中から、
当てはまるものすべてを選択【複数回答】（n=1, 538）

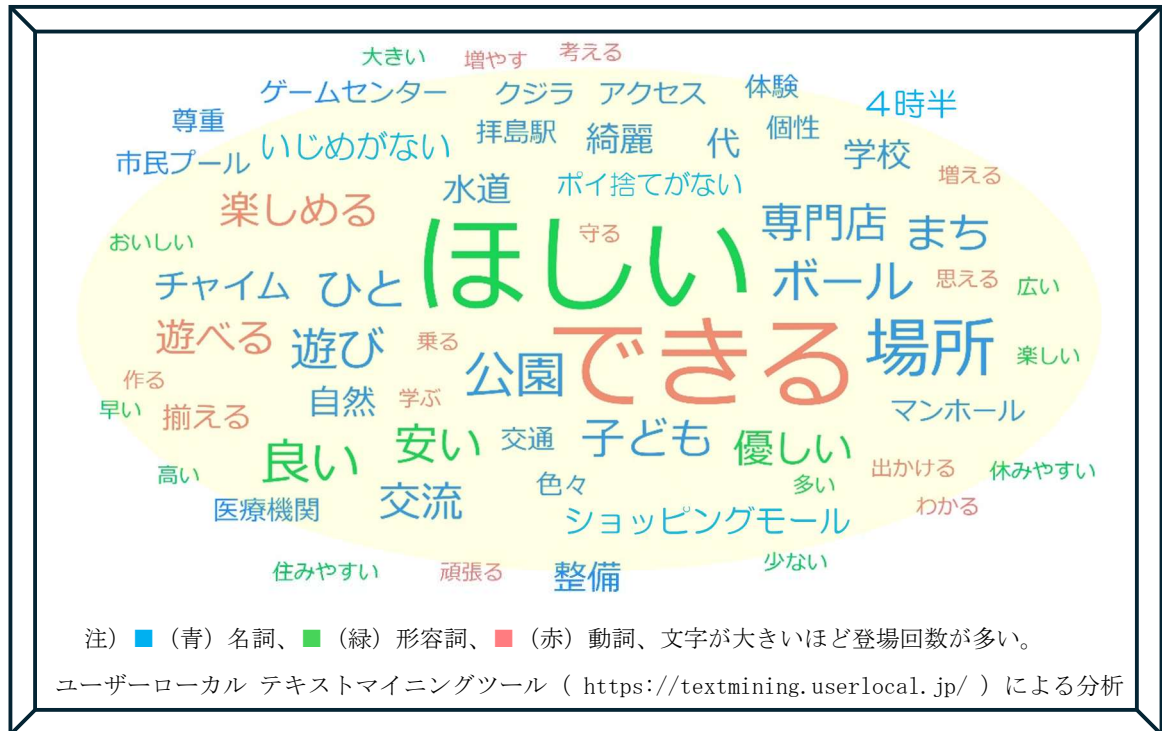
	全体	小学生	中学生
犯罪や事故が少ない	1,151 (74.8%)	671 (75.8%)	480 (73.5%)
遊べる場所がある	985 (64.0%)	607 (68.6%)	378 (57.9%)
遊べる場所(スポーツ施設)がある	920 (59.8%)	529 (59.8%)	391 (59.9%)
自分らしくイキイキと過ごせる	818 (53.2%)	493 (55.7%)	325 (49.8%)
地域の人たちの仲が良い	776 (50.5%)	501 (56.6%)	275 (42.1%)
子ども、高齢者、障害のある人、だれにも優しい	897 (58.3%)	569 (64.3%)	328 (50.2%)
学べる場所がある	815 (53.0%)	481 (54.4%)	334 (51.1%)
お祭りやイベントがたくさんある	1,074 (69.8%)	633 (71.5%)	441 (67.5%)
自然が豊か	895 (58.2%)	565 (63.8%)	330 (50.5%)
おいしい水が飲める	1,101 (71.6%)	652 (73.7%)	449 (68.8%)
買い物できるところがある	1,083 (70.4%)	606 (68.5%)	477 (73.0%)
その他	101 (6.6%)	75 (8.5%)	26 (4.0%)



「犯罪や事故が少ない」ことを選択した割合が一番高く、次いで「おいしい水が飲める」こと、「買い物ができるところがある」こと、「お祭

りやイベントがたくさんある」ことの4つが概ね7割を超える児童・生徒から選択され、上位を占めている。

あったら良いなと思うもの（こと）
その他記述のワードクラウド（登場回数順）



その他記述

【こんな場所があって「ほしい」】

- ボール遊びができる公園（場所）
- 運動ができる場所（グラウンド）
- ショッピングモール、専門店（シール・文具・ポケモンカード・鉄道模型、おいしい飲食店）、医療機関
- 勉強できる場所（静かに⇔友達と話しながら）
- 職業体験ができる場所
- 子どもだけで楽しめる場所、児童館

【こんなまちになって「ほしい」】

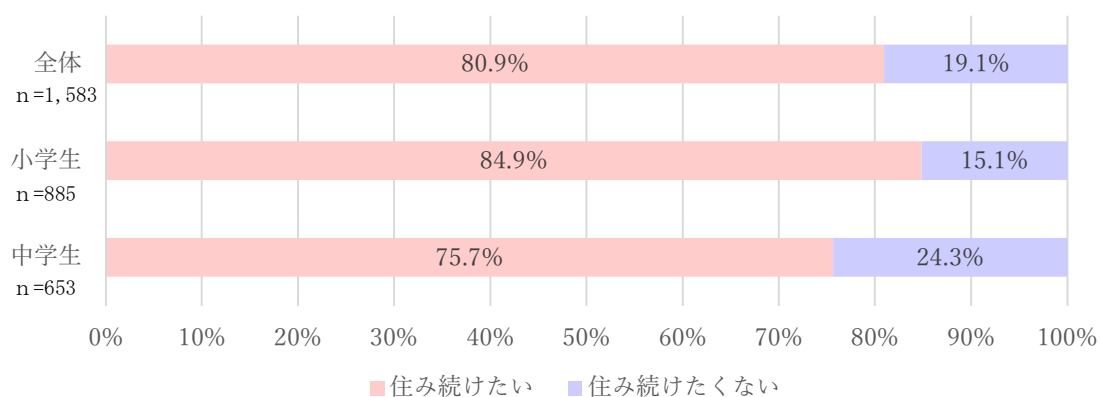
- ひとが優しい
- いじめがない
- 個性を尊重する
- 自然が綺麗
- 交通アクセスが良い
- ポイ捨てが少ない

昭島市への定住意向を調査する質問

質問 4 昭島市に住みたいですか？

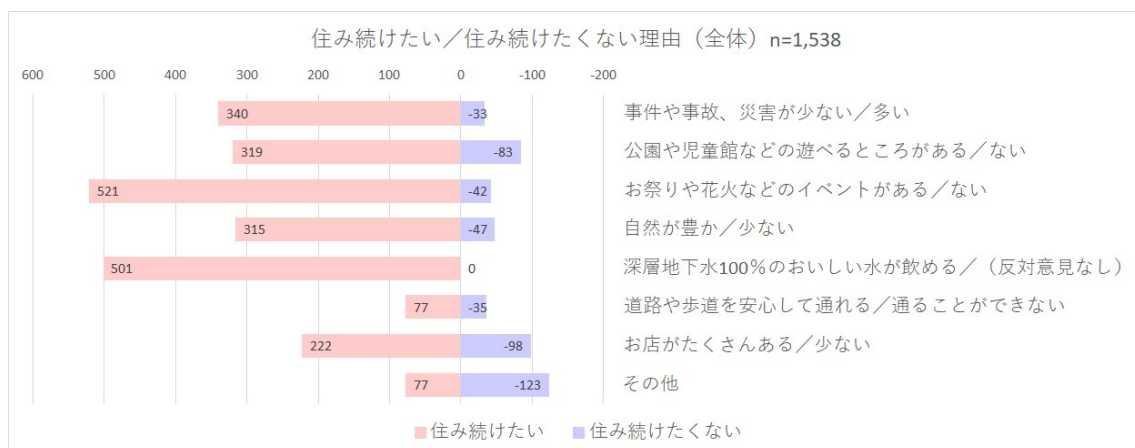
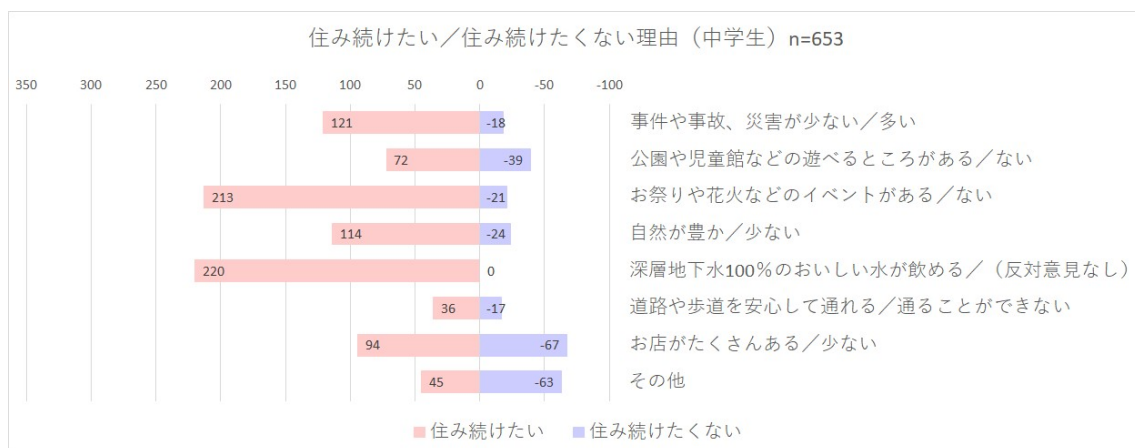
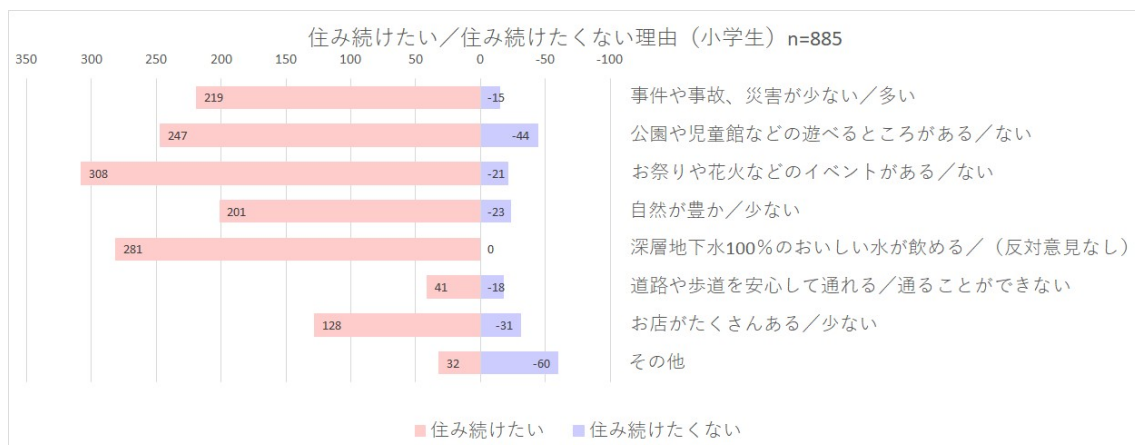
昭島市に住みたいかどうか、「はい」、または「いいえ」の選択肢から 1 つ選択し、さらに、選択の理由を回答

	全体	小学生	中学生
昭島市に住みたい	1,245 (80.9%)	751 (84.9%)	494 (75.7%)
昭島市に住み続けたくない	293 (19.1%)	134 (15.1%)	159 (24.3%)



小学生で 8 割半ば、中学生では 7 割半ばの割合の児童・生徒が、昭島市に住みたいと回答した。

■ 住み続けたい/住み続けたくないと思う理由を選択肢の中から当てはまるものを2つまで選択



住み続けたいと思う理由として最多が「お祭りや花火などのイベントがある」こと、次いで「深層地下水 100%のおいしい水が飲める」ことがそれぞれ約4割の子どもたちから選ばれた。

住み続けたくないと思う理由として最多は「その他」で4割以上、次いで「お店がない」こと、「公園や児童館などの遊べる場所がない」こ

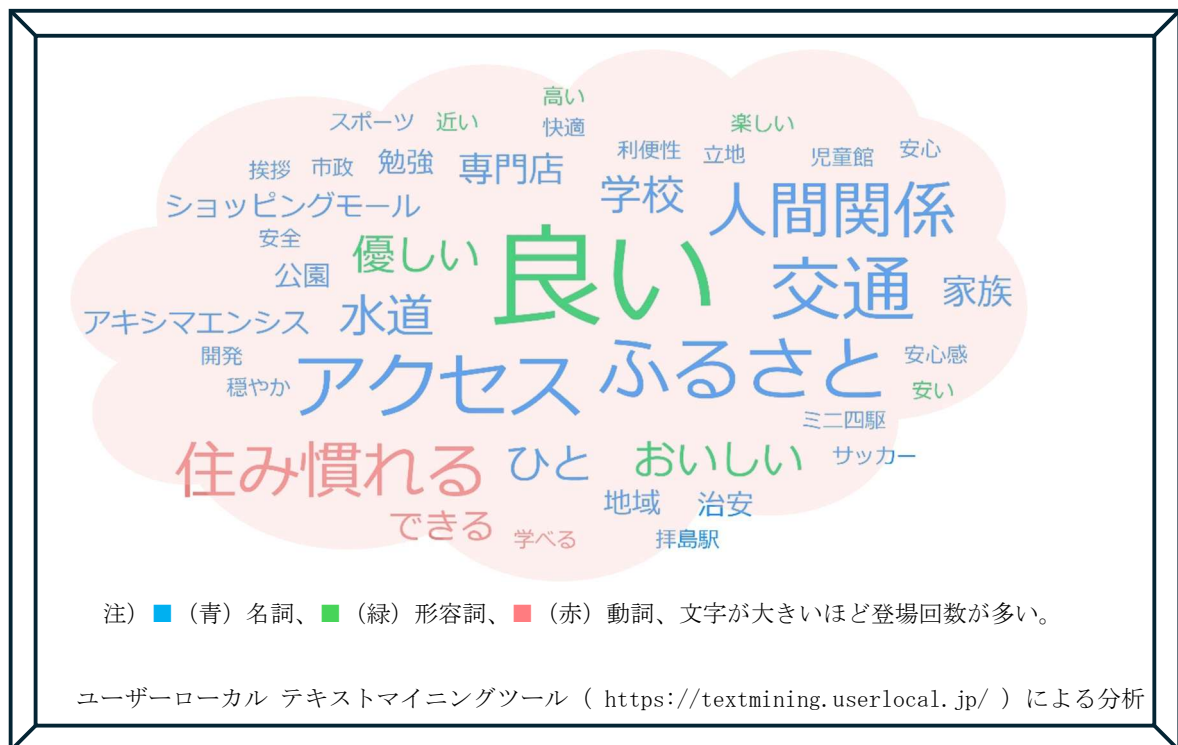
とがそれぞれ約3割の子どもたちから選ばれた。

その他の記述の中では、既存の選択肢と重複しないものとしては、都心や地方、海外、出身地への移住の希望や、就職・進学、将来の夢のために出ていく必要があるといった意見が多く、市への否定的な意見があるわけではなく、市外への関心の高まりによるものが多かった。また、多数ではないが、人間関係や環境の変容を望んで移住したいとの意見も複数あった。

住み続けたいと思う理由の選択状況 (n=1, 245)

	全体	小学生	中学生
事件や事故、災害が少ない	340 (27.3%)	219 (29.2%)	121 (24.5%)
公園や児童館などの遊べるところがある	319 (25.6%)	247 (32.9%)	72 (14.6%)
お祭りや花火などのイベントがある	521 (41.8%)	308 (41.0%)	213 (43.1%)
自然が豊か	315 (25.3%)	201 (26.8%)	114 (23.1%)
深層地下水100%のおいしい水が飲める	501 (40.2%)	281 (37.4%)	220 (44.5%)
道路や歩道を安心して通れる	77 (6.2%)	41 (5.5%)	36 (7.3%)
お店がたくさんある	222 (17.8%)	128 (17.0%)	94 (19.0%)
その他	77 (6.2%)	32 (4.3%)	45 (9.1%)

住み続けたい理由 その他記述のワードクラウド（登場回数順）



その他記述

- **住み慣れているから、生まれ育った場所だから、家族がいるから**
- **交通アクセスが良い**
- **穏やかでちょうど良い**
- **ひとが優しい**
- **水道代が安い、水がおいしい**
- **ショッピングモール、公園、勉強できる場所がある**
- **治安が良い**

住み続けたくないと思う理由の選択状況（n=293）

	全体	小学生	中学生
事件や事故、災害が多い	33 (11.3%)	15 (11.2%)	18 (11.3%)
公園や児童館などの遊べるところがない	83 (28.3%)	44 (32.8%)	39 (24.5%)
お祭りや花火などのイベントが少ない	42 (14.3%)	21 (15.7%)	21 (13.2%)
自然が少ない	47 (16.0%)	23 (17.2%)	24 (15.1%)
道路や歩道を安心して通ることができない	35 (11.9%)	18 (13.4%)	17 (10.7%)
お店が少ない	98 (33.4%)	31 (23.1%)	67 (42.1%)
その他	123 (42.0%)	60 (44.8%)	63 (39.6%)

住み続けたくない理由 その他記述のワードクラウド（登場回数順）



その他記述

- 都会、地方、海外、出身地へ行きたい（行ってみたい）
- 将来の夢や就職、進学のために出ていく
- 商店街・専門店が少ない、欲しいものが売っていない
- 子どもが楽しめる場所（公園・児童館・プール・ボール遊び）が少ない、近くにない
- 治安が悪い
- 夕方のチャイムの時間が早い
- 今の人間関係に悩んでいる